

総務委員会報告資料

令和4年8月17日

報告事項件名	頁
1 参議院議員選挙におけるミスによる開票の遅延について・・・・・・・・・・	2

(選挙管理委員会事務局)

総務委員会報告資料

令和4年8月17日

件名	参議院議員選挙におけるミスによる開票の遅延について
所管部課	選挙管理委員会事務局
内容	<p>令和4年7月10日に執行された参議院議員選挙で、開票事務におけるミスの概要及び原因、再発防止策について報告する。</p> <p>1 選挙区の投票者数と開票数の不一致によるタイムロス</p> <p>(1) 概要</p> <p>ア 選挙区の最終確定時に、投票者数より開票数が1票多いことが判明した。</p> <p>イ 各投票所から提出された帳票類や名簿対照用パソコンの入力内容を確認。</p> <p>ウ 原因が判明するまで2時間ほど時間を要した。</p> <p>エ 確定が午前5時15分となった。</p> <p>(2) 原因</p> <p>投票所における棄権処理の際の操作ミス。</p> <p>※ 第74投票区投票録の投票者数記入が誤っていた。</p> <p>(ミスが生じた事務の流れ)</p> <p>① 名簿対照で東京都選出、比例代表選出に投票と消込。</p> <p>② 選挙人が比例代表選出を棄権。</p> <p>③ 名簿を比例代表は投票していない状態に戻す作業。</p> <p>④ 誤って東京都選挙区も投票していない状態に戻した。</p> <p>(3) 再発防止策</p> <p>ア 選挙管理委員会事務局内で、投票事務処理要領（マニュアル）の見直しをはじめ、再発防止に向けた投票環境の検証・対策案を策定する。</p> <p>イ 各当日投票所、期日前投票所の主任から現在ヒアリングを実施中であり、その結果をもとにミスが発生しない具体的な対策を立案していく。</p> <p>2 比例代表選挙の投票者数と開票数の不一致によるタイムロス</p> <p>(1) 概要</p> <p>ア 比例代表選挙の最終確定時に、投票者数と開票数が一致しなかった。</p> <p>イ 精査したところ、一部の按分票について集計が漏れていることが判明。</p> <p>ウ 修正を行い、確定が午前5時45分となった。</p>

	<p>(2) 原因</p> <p>ア 政党ごとの集計の際に数字の転記ミスがあった。 ※発見に1時間程度かかった。</p> <p>イ 按分になる候補者の名前について、按分計算書には記載していた氏名を開票録へ転記する際に、1名分を欠落したため按分率が変わった。</p> <p>(3) 再発防止策</p> <p>ア 参議院議員選挙比例代表選出特有の政党票と、多くの候補者が立つ個人票を同時集計する際にミスが生じないよう具体的な作業方法と役割分担を明確にする。得票の集計に関わる係（検査調整係、得票計算係、記録係）間の調整を行う職員を新たに配置する。</p> <p>イ 立候補者確定後の開票事務準備作業において、複数名による点検確認作業を行う。また、作業に関するマニュアルを作成し、事務処理上のポイントを確実に引き継いでいく。</p>
<p>問 題 点 今後の方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遅延の際、開票立会人への説明を欠き、問題が残った。こうした場合には、進捗状況について随時報告し、理解を得ていく。 ・ 今後執行される選挙において、再発防止策を実施し、ミスのない公正・正確・迅速な選挙事務を実現する。